

特集

# 北海道大学とJICAの連携

2005年4月に、北海道大学と国際協力機構(JICA)との間で、包括的な連携協力協定が結ばれました。2004年4月から国立大学法人に移行し国際協力についてより積極的な取り組みを目指す北海道大学と、北海道大学の豊富な人材リソースや地域ネットワークを活用して、よりよい国際協力活動を実施したいJICA。全国の大学中3番目に多い344人の青年海外協力隊員を過去に輩出してきた北海道大学が、今後、JICAとどのような協力を進めていくのでしょうか。今回の特集では、北海道大学の方々からのインタビューをもとに、JICAと北海道大学の連携の現在と今後の展望についてお伝えします。

写真左: JICA・北大連携セミナー。前JICA札幌市民参加協力調整員の話に興味深く聞く北大生 写真右: JICA研修員(ナイジェリアHIV感染予防対策Ⅱ)と交流する北大生等

## 北海道大学からのメッセージ

### JICAとの連携で、北大をより国際社会に貢献できる大学に

北海道大学とJICAは、2005年4月に連携協力協定を締結して以来、様々な連携の取り組みを加速してきました。

最近の主な取り組みとしては、「ナイジェリアHIV感染予防対策コース」(医学)、「鳥インフルエンザ研修コース」(獣医学)、「南東欧地域都市上下水道事業管理コース」(工学)、「アフリカ地域森林エコツーリズムの推進による地域経済活性化コース」(創成科学共同研究機構)などの集団研修事業の進捗があげられます。このような海外に向けた研修事業だけではなく、本年4月からはJICA札幌の職員の方々により、経済学部において国際協力にかかる連携講座を開始していただきました。この連携講座「国際経済協力概論」には、毎回200人近い出席者があり、熱気あふれる評判の授業になっております。これまで10回以上にわたって実施されているJICA北大国際協力連携セミナーを含め、このような教育と開発援助の実務の融合がキャンパスで体験できることは、学生にとって得難い貴重な機会です。JICAとの連携を通じて、北大から国際協力などで活躍する人材を数多く輩出できることを願っております。

北海道大学は、教育と研究の両面で国際社会に貢献することを基本理念としております。今後さらに国際協力事業を発展させて、JICA札幌と共に車の両輪となって、わが国の国際貢献の一翼を担ってゆきたいと思っております。

本堂 武夫 北海道大学国際担当副学長

## JICAからのメッセージ

### JICAと北海道大学の相互優位性(Win-Win)の関係へ

JICA札幌と北海道大学は、これまでも研修員受け入れや専門家派遣等、様々な形で協力し国際協力活動を行ってきました。しかし、それらは職員と教授などの個々の繋がりをベースにしたもので、継続的、包括的なものとは言えない部分もありました。

近年、国立大学の大学法人化等を背景に大学の国際化への動きが活発化しています。JICA側でもまた、国際協力事業の担い手、援助人材の養成・確保、知的情報発信等、様々な面で大学への期待が高まっています

JICAと大学のWin-Winの関係に基づいた新たな関係が生まれつつありますが、北海道大学とJICAの連携はその典型といえます。大学の持つ知やネットワークを国際協用に活用していく、そして様々な形で国際協力に参加していただくという点で、今後ますます北大との連携は重要になると考えられます。

(箕 克彦 JICA札幌所長)

### 北大とJICAの主な協力実績(平成18年度)

- (1) 北海道大学の協力のもと実施している  
開発途上国を対象とした主な集団研修コース
  - ナイジェリアHIV感染予防対策Ⅱ
  - アジア地域 鳥インフルエンザ防除対策ワークショップ
  - 南東欧地域 都市上下水道事業管理
  - アフリカ地域 森林エコツーリズムの推進による地域経済活性化 等
- (2) 北海道大学での青年海外協力隊説明会の実施
- (3) 連携講座・セミナー等の実施
  - 留学生センターでの国際ボランティア論(前期、後期)
  - JICA・北大連携国際協力セミナー 年5回実施
- (4) 北海道大学からのインターンシップの受入れ(大学院生2人、大学生1人)

\*この他、開発途上国でのプロジェクトに北海道大学教授陣の参加協力、研修でも上(1)の他に長期研修員の受け入れ、北海道大学の海外スタディツアーへの協力、JICA札幌が実施した調査研究「北海道の地域特性の国際協力への有効活用調査」への協力等、様々な形で相互に協力しています。



写真(左) 2007年6月に開催された連携協議会の様子 連携協定を締結したことにより、北海道大学とJICAの連携全般について協議する場が設けられました。



写真(右) 北海道大学構内のいちょう並木。JICAの研修員もまたこの並木をとおり研修をうけています。